**研究計画書（森林科学専攻）**

**１. 志願者情報**

　氏名：

出身大学（または大学院）：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（卒業・修了／卒業・修了見込み）

希望分野：　　　　　　　　　　　　分野　　　　　　　　　　　　　教員（指導希望の教員を1名記載）

**２．入学/進学後の研究計画**

(1) 研究題目

研究題目（森林科学専攻の修士or博士課程に入学/進学後に取り組む予定の研究について、内容を端的に示す表題を記入する）。

|  |
| --- |
|  |

(2) 研究の背景

研究の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について参考文献等を挙げて記入する。

|  |
| --- |
|  |

(3) 研究の目的・方法、予想される成果（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述すること。）

　　研究目的、研究方法、予想される成果について記述し、在学中に何をどこまで明らかにするのかを記入する。

|  |
| --- |
|  |

**３．研究業績**

下記の項目ごとに通し番号を付して記載すること。該当がない項目は「なし」と記載する。出願者にはアンダーラインを付す。業績が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に「他○報」等と記載する。

(1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読の有無を区分して記載。査読のある場合、審査中のものも記載して可。）

著者（全員の氏名を論文と同一の順番で記載）、題名、掲載誌名、巻号、pp開始頁－最終頁、発行年をこの順で記入。

(2) 学会・シンポジウム等における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載。）

　　　著者（申請者を含む全員の氏名（最大20名程度）を、論文等と同一の順番で記載。）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載。発表者に○印を付す。（発表申し込みが受理されたものも記載しても可。）

(3) その他（受賞歴等）

|  |
| --- |
|  |

**４．特筆すべき事項（研究実施準備状況、研究実施能力など）**

研究で必要とされる英語以外の言語能力（例：日本を研究対象地とする場合の日本語能力）、データ解析ソフトウエアやモデリング技術等の習得状況、国立公園等の保護地域や外国を研究対象とする場合の法令上の規制や生物多様性条約に関する許認可手続、人間を対象とする調査研究に必要な研究倫理上の諸手続、他機関との共同研究の枠組など、研究テーマに関連する特筆すべき事項があれば自由に記入すること。

|  |
| --- |
|  |

**＊注意事項**

・研究計画書は、口述試験の参考資料として使用し、その内容は口述試験の評点対象の一部とする。

・なお「入学/進学後の研究計画」、「特筆すべき事項」については、志望する専門分野の教員と出願前に面談などにより相談のうえ作成してよい。

事務記入欄(＊出願者は記入しないこと)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |